

岡山 HIV 診療ネットワーク 第 148 回研究会のご案内

岡山県は全県を挙げてHIV感染防止と「いきなりエイズ」防止に取り組んできたことにより、AIDS/HIV感染者新規報告比率は大幅に改善されてきました。しかしながら、梅毒については昨年と同様、他府県に比べて多い感染者数が報告されています。広く性感染症対策として検討していく必要があると思われます。さて今回の研究会もニーズの高い話題や情報の発表が目白押しです。

それでは、多数の皆様の参加をお待ちしております！

日時：**平成 30 年 11 月 20 日(火曜日) 午後 6:40～8:30**

場所：岡山大学病院地域医療人材育成センター・マスカットキューブ 3 階講義室
岡山市北区鹿田町 2-5-1 TEL086-223-7151(代表)

当番世話人：草野展周(岡山大学病院 感染症内科)

石橋京子(岡山大学病院 総合患者支援センター)

① 6:40～7:05 報告 司会：石橋京子

「岡山県における新規 HIV 感染症および梅毒の発生動向と、
平成 31 年 1 月からの発生届の様式変更について」

和田秀穂/川崎医科大学血液内科学

② 7:05～7:25 症例報告 司会：草野展周

「R-MPV 療法で治療を行った HIV 関連 PCNSL の一例」

安井晴之進/川崎医科大学血液内科学

③ 7:25～7:50 話題報告 1 司会：草野展周

「2剤レジメンの可能性」

徳永博俊/川崎医科大学血液内科学

④ 7:50～8:20 話題報告 2 司会：和田秀穂

「針刺し事故に関する対応」

草野展周/岡山大学病院感染症内科

主催：岡山 HIV 診療ネットワーク*

◆入会ご希望の方は、入会費 1,000 円を受付時にお支払い下さいますようお願い致します。

次回のお知らせ：第 149 回研究会は平成 31 年 1 月 29 日火曜日に、岡山済生会総合病院新病院で定例会の予定です。演題発表を広く募集しています。

★★豪華茶菓を準備しますが、数に限りがあります